

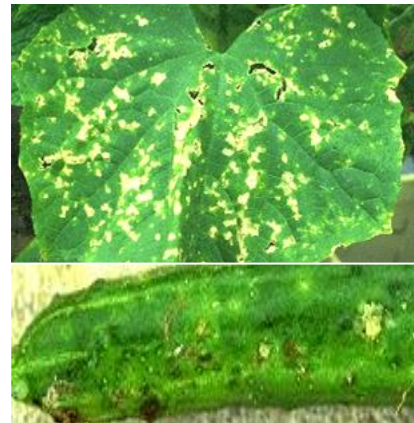
### | 夏秋キュウリの防除について

今後、6月中旬まで気温は20°C前後で、降雨が多い予報となっています。

斑点細菌病や黒星病の発生が心配されますので、圃場を観察しながら初期防除を徹底しましょう。

#### 《発生初期の症状》

斑点細菌病：葉や茎に小さい黄色い斑点が出る。しだいに葉の葉脈に囲まれた水浸状の病斑となる。



黒星病：卷ヒゲの先端の枯れこみや若い葉に緑色の円形の斑点が発生し、次第に褐変し穴が開く。生育不良となるため葉が奇形となる。



**※発生初期の防除が重要です。多発すると果実にも病斑が出るため出荷を行うことができなくなります。**

生育不良などご心配な点がありましたら、各営農センター園芸特産課までご連絡をお願い致します